

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	------	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	人間の尊厳と自立	担当者名	小笠原 仁美
授業の概要	人間の尊厳を福祉のもつ意義から考える。具体的には、生活場面の事例から高齢者や障害を有する人々の尊厳の保持と自立について基本となる考え方を学び、個々人の権利としての人権を理解したうえで、利用者の権利侵害の背景や権利擁護、また利用者の自立のあり方について考える。				
科目の到達目標	①生活場面から自立に関する基本的な考え方を学び、基本的ニーズと生活支援の関連を学ぶ。 ②人権思想がどのような経緯で誕生したかを理解し、歴史的変遷を学ぶ。 ③権利擁護の考え方を学ぶ。 ④介護場面において、尊厳の保持と自立支援がどのように行われているか学ぶ。				
DPの観点	⑤コミュニケーション能力 ⑥幅広い教養 ⑧社会性 ⑨情報活用能力				
授業時間外学修 (予習・復習)	テキストの専門用語の予習・復習を行う。それぞれ30分程度行うことが望ましい。				
フィードバックの 方法	ミニテストを数回行い理解度を図る。レポート課題とパワーポイントでの発表を行う。				
単位認定の要件	ミニテスト、レポート課題、レポートをもとにした発表について総合的に判断する。				
評価の方法・割合 (%)	ミニテスト30%、レポート課題30%、発表30%、授業内態度10%				
履修上の注意事項	30分以上の遅刻は欠席とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			【人間の尊厳と自立の意義】人間の尊厳を福祉のもつ意義から考える。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
2			【尊厳と自立をめぐる歴史としくみ①】人権思想がどのような経緯で誕生したかを理解し、歴史的に尊厳と自立が問われてきた変遷を学ぶ。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
3			【尊厳と自立をめぐる歴史としくみ②】社会の仕組みにおいてどのように尊厳と自立が守られ、促進されているか学ぶ。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
4			【自立と生活】人間の尊厳と自立について、基本的ニーズと生活支援の関連を学び、生活支援においてどのように活かされているか学ぶ。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
5			【自立支援について】介護を必要とする人が有する権利とは何かを理解する。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
6			【権利侵害について】権利侵害の考え方を理解し、介護の場面でどのような権利侵害が起こっているかを学ぶ。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
7			【自立について】介護における自立とは何かを学ぶ。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
8			【介護における尊厳の保持と実践】介護場面において、尊厳の保持と自立支援がどのように行われているかを学ぶ。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
9			【尊厳や人権について①】尊厳や人権にかかわった人たちについて振り分けし、レポート作成についてのポイントについて説明する。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
10			【尊厳や人権について②】尊厳や人権にかかわった人たちについて事例を挙げて見本を示す。パワーポイント作成要領について説明する。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
11			【介護における自立支援の実践①】利用者の望む生活が個々人によって違うことを認識する。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
12			【介護における自立支援の実践②】利用者の今の生活を理解し支援することがどのようなことにつながるかを知る。	⑥⑧⑨	ミニテスト
13			【人権侵害について】人権侵害について、ハンセン病患者の事例からロールプレイを通して理解する。	⑤⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
14			【発表①】レポート提出した課題についてまとめたものを発表する(前半)。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
15			【発表②】レポート提出した課題についてまとめたものを発表する(後半)。	⑥⑧⑨	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う。		

使用テキスト	『新・介護福祉士養成講座』第1巻「人間の理解」 中央法規出版 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	当日資料を配布する。
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--